



公益財団法人SAJ

# SAJ Farm 通信

vol.63 2015年 10月号

公益財団法人  
School Aid Japan  
〒144-0043  
東京都大田区羽田 1-1-3  
TEL: 03-5737-2773  
FAX: 03-5737-2793  
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>  
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

## レモングラスオイル出荷開始

皆さんこんにちは。こちらカンボジアでは10月にプチュン・バンという日本で言うお盆休みがあります。このお盆休みの間カンボジアの人たちは田舎に帰り、家族、親戚が集まって全員でお寺にお参りに行くそうです。いつもは車と人で一杯のプノンペンもこの時だけは店は閉まり、人通りもほとんどありません。静かなプノンペンに戸惑いながらも、今月の報告をさせていただきたいと思います。

### ◇レモングラスオイル出荷

蒸留器を導入した8月からストックしていたオイルを全て混ぜ、成分を全て均一にした後、ろ紙で異物や水分を取り除きました。その後アルミ製の輸送・保存専用ボトルに詰め替え、出荷しました。今回出荷したオイルは全部で12L。今後は毎月5Lの生産を予定していますが、予定を上回る生産をするためにはどうするか日々改善しながら蒸留を行っています。10cc入りの小瓶でも販売していますので、カンボジアにお越しの際はお土産として有機レモングラス100%使用エッセンシャルオイルはいかがでしょう。



1L アルミ容器に詰め替え出荷

### ◇堆肥完成、施肥

7月に自分たちで鶏糞、牛糞、レモングラスの残渣などを混ぜ、発酵させた堆肥約7tをレモングラスの畑約2haに散布しました。肥料散布機などはないため、スコップで樽に10kg程詰め込んだ後、トラックで運び、レモングラスの株と株の間に手で散布します。とても重労働で手間のかかる作業ですが、レモングラスの成育に大きく影響を与えるため欠かせません。堆肥をすべて散布し終えた後、また鶏糞やレモングラスの残渣を積み上げ、次の堆肥の準備をしました。



手作業で堆肥を畑に撒きます。

### ◇農家さん向け講習会開催

10月22日農家さん向けの講習会を開催しました。参加者は子どもを含めて地元の農家さん10名。前回ハウスの中に植えてもらったミニトマトの収穫と伸びた茎を紐で竹の柱に誘引してもらいました。作業が終わったあと、新しく出来た蒸留棟と堆肥場を農家さんたちに見学してもらいました。農家の皆さんも興味津々で、オイルの単価や蒸留器の仕組みであったり、堆肥には何が入っているのかなどの質問がたくさんあり、講習会は大いに盛り上がりました。



子どもたちも手伝ってくれました。